

個別学習シート CAIMST の変遷

垂井 剛

◎ 1980年代後半 個別学習シート CAIM 発表

個別学習シート CAIM 解答 1年2組34番 ○○△□
(1) $x=4$
(2) $x=-2$
(3) $x=2$
(4) $x=-1/3$
(5) $x=12/5$
----- キリトリセン -----
個別学習シート CAIM 問題 1年2組34番 ○○△□
(1) $2x-1=3$

(2) $-x+3=5$

(3) $3x-2=-x+6$

(4) $2(x-1)=-x-3$

(5) $-3(x-5)=2x+3$

パソコン通信 Nifty-Serve FCAI (教育フォーラム)
(PC98 用と FM 用) 開発言語は BASIC

生徒毎に個別に氏名も印刷され、学習進度によって個別のワークシートを作成するシステムで、通常は授業前や授業開始直後に5分程度で、計算問題などを5題ずつ出題する。後に配る解答シート(上部)で、生徒は自己採点して提出し、教師はそのデータをシステムに入力して、前に間違った問題を含めて次の5題を印刷する。

◎ 1992年 MSDOS 版 CAIMST 発表 (FCAI, Vector 他)

開発言語 TurboPascal

各学校にコンピュータ室が整いつつあるという状況の中一人ひとりがパソコンで個別に学習できるシステムを作った。また、このシステムはワープロを使える程度の知識でコースウェアを作成できるという特徴をもっているが、画像や音声の出力にも対応している。当時 FCAI の管理者であった岡田先生のおかげで、教育やコンピュータ関係の各雑誌で紹介させていただき、全国的にも知られるようになった。

◎ 1998年? Windows 版 CAIMST 発表 開発環境 Delphi

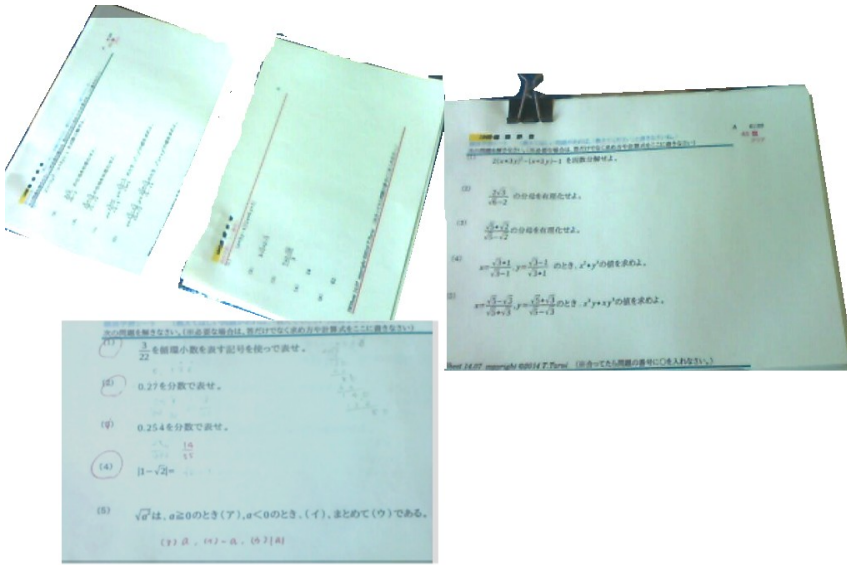
Windows の時代にはいり、CAIMST の Windows 版を作るべく試みるがうまく行かず、寄木氏の援助を依頼したところ、たったの一週間でコーディングをしてくださった。以後何度かバージョンアップをしていただくと共に、CAIMST Controller という優れたツールも作成していただき、クラス全員の学習状況を一括して把握できるようになった。



Computer	User ID	User Name	問題名	問題数
60	2	2c	三角形の角	4/48
60	2	2c	1年実力考査	2/30
60	2	2d	1年実力考査	2/30
60	2	2c	一次関数	0/20
60	2	2b	1年実力考査	1/30
60	2	2d	空間図形2	1/18

◎ 2011年 個別学習シート IWSheet 発表 LibreOffice Calc 専用

教室で、自分の名前が印刷された自分専用のワークシートで自分のペースで学習できる、画期的なシステム!

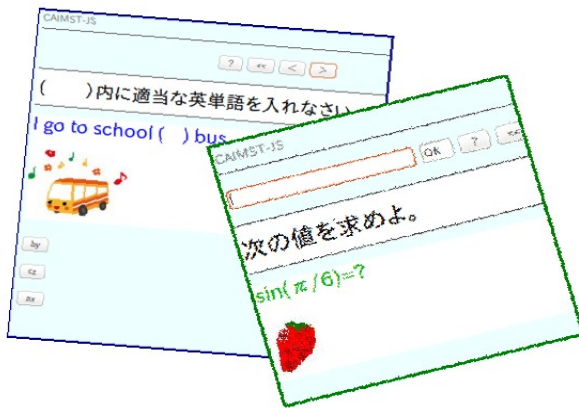


旧個別学習シート CAIM の後継で、Calc の Math を利用して、分数や根号などの数式要素を自動で印刷できるように設計。

A4 用紙の上半分が問題、下半分が答で、真ん中で切って配布する。

EXCEL には、マクロで自動で数式要素を印刷する機能がない? ので Calc 専用になっている。

◎ 2016年 CAIMST-JS-Editor 発表 開発言語 html, javascript, vba, calcbasic



EXCEL や Calc (LibreOffice のスプレッドシート) で作成できる、html 形式 (インターネットのホームページ形式) の学習コースウェア生成ツールです。

EXCEL や Calc でコースを作成して、生成されたコースウェアをサーバーに置くことによって、インターネットを介して利用することができます。もちろん、スタンドアロンでも利用できます。

また、出来上がったコースウェアは html 形式のため、ホームページを閲覧できる環境さえあれば OS や端末の種類を問わず利用可能です。

そのため、コンピュータに詳しくない人でも、手軽に迅速に実用的な学習コースウェアを作成することができます。

尚、音声再生には、html5 以上に対応したブラウザが必要です。

問題番号	文字色 RGB	文字サイズ	文字の背景色	問題	解答
凡例	0088ff		24 00ccee	I go to school () bus.	Btn 2 ax;by,cz
1	1000ff		24 eeeeff	SampleCourse 次の問題を解け。	&
2	3000ff	36	ffff	2+(-3)×4=	~
3	4	24		2x-1<3 を解け	-10

コース生成 →

